

## 医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	POSEIDON - アテローム動脈硬化性心血管疾患及び心不全患者における全身性炎症の有病率
所属科*	循環器内科
研究責任者*	江神 康之
研究実施期間	開始 倫理委員会承認 ~ 終了 西暦 2025年 7月 31日 (予定)
対象疾患 (予定症例数)	心血管疾患 ( 60 症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 年 月 日 ~ 至 西暦 年 月 日
研究概要*	アテローム動脈硬化性心血管疾患 (ASCVD) 及び/又は心不全患者の事前に規定したコホート並びにそのサブグループにおける全身性炎症 (hsCRP 2mg/L 以上と定義) の有病率を推定する。CKD の併存の有無によるさらなる評価を含む、実臨床での ASCVD 及び/又は心不全患者における全身性炎症の有病率を解析することは、非常に重要である。研究デザインや結果は多様であるものの、多数の試験により、ASCVD 又は心不全患者は全身性炎症を有しており、この炎症が将来の心血管イベントの独立した危険因子であることが示されている。hsCRP 濃度も、既存の ASCVD 及び/又は心不全患者の転帰リスクの予測における有用性を示している。本研究では、すべての登録患者の hsCRP 及びその他のバイオマーカーの測定値、並びに患者特性及び併存疾患に関する臨床データを体系的に収集することで、関連するサブグループ内を含めた高精度で包括的な記述的解析が可能となる。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	連結可能匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署 (施設・研究室) で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、連結可能匿名化されたデータのみを提供する。研究依頼者が個人を特定しうるデータを受領することはない。
研究の問い合わせ先*	循環器内科 江神 康之

\* 記入必須項目